

三重県産コシヒカリの品質を支える生育後半の窒素溶出量を高めた新肥料！

背景

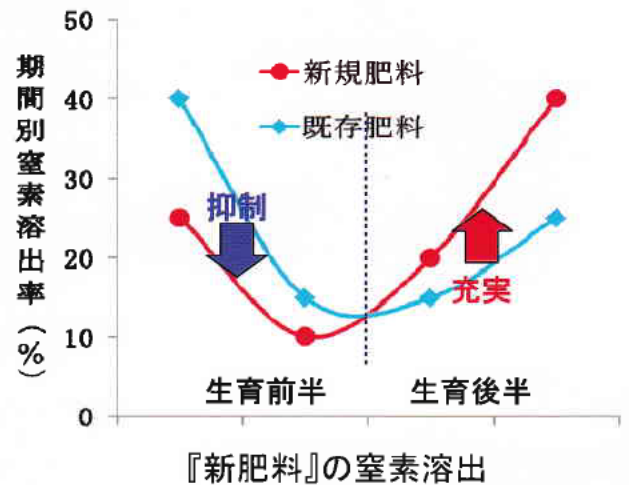
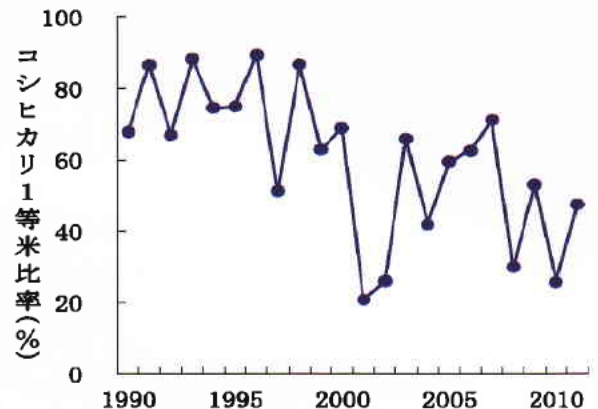
近年の県産米は、登熟期の高温等の影響を受け、基部未熟粒、乳白粒等の白未熟粒の発生が主な原因となり、1等米率が大きく低下している

既存の品質向上対策としては・・・

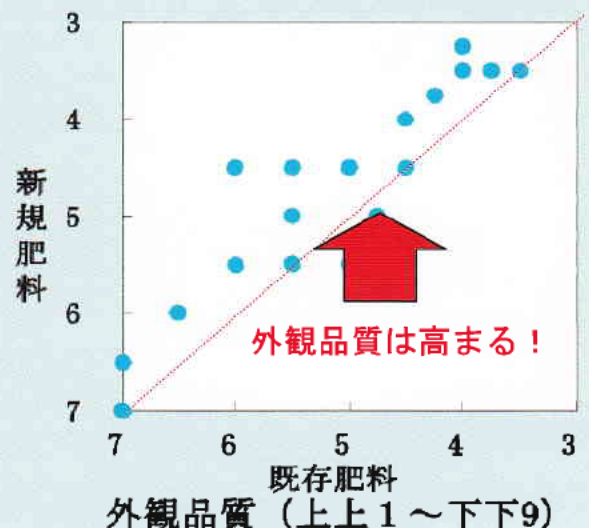
- ・ 初期成育を抑制し籾数を抑え、乳白粒を減少
- ・ 後半の窒素栄養状態を高め、背白粒と基白粒を減少

そこで、品質向上対策を組み合わせ、誰もが購入して利用できる品質向上対策肥料をコンセプトに、前半の窒素溶出量を高めた『新肥料』を商品化しました

県下各地域の様々な土壌条件の30圃場で品質改善効果を検討



収量は同等で、外観品質は8割以上の圃場で高まる傾向あり!!



三重県農業研究所

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町530
TEL 0598-42-6357 FAX 0598-42-1644